

## 文教民生委員会

**質** 能代市国民健康保険条例の一部改正により、外国人等の国際運輸業に係る所得に対し課税の特例について定められる。改正により対象者が行う手続きについての変更は。

**答** 今後は対象者本人からの住民税申告が必要となる。また、国からの課税資料が市へ提供されるものと考えられる。

**質** 能代市老人憩の家「白濤亭」の指定管理者の指定について、指定管理が始まった平成20年度からの利用状況は。

**答** 指定しようとする団体は東北ビル管株式会社。指定の期間は平成29年4月1日から34年3月31日まで。20年度の利用者は1万5042人であったが、27年度は1万7846人に増加している。

**質** 障害福祉サービス等給付費が増加した要因は。

**答** 今年の2月から5月にかけて新規の施設整備が行われたことが増加した要因である。現状の施設数については、能代市障がい福祉計画で定めている目標値には届いておらず、現状ではまだ必要とする人がいるのではないかと考えられる。

**質** 保育所等施設整備費補助金について。

**答** つばめの森保育園の利用定員を現在の30人から40人に拡大し、受け

入れ児童の対象年齢を現在の2歳児から5歳児までとするため、保育園、トイレ等の改修を行うものである。

**質** 小中学校耐震改修工事の内容と時期について。

**答** 向能代小中学校はつり下げバスケットゴールと照明器具の取りかえ、崇徳小中学校は照明器具の取りかえ、能代東中学校はつり下げバスケットゴールのウインチの改修と照明器具の取りかえとなっている。工事期間については卒業式、入学式の時期を避け、4月以降の授業に影響が小さい時期を予定している。

**質** 新入学用品費の支給対象者数と周知の方法について。

**答** 対象人数は小学校で65人、中学校で96人を予定している。今後、小学校の新入生については個別の通知を、中学校の新入生については学校を通じた通知を予定している。

### 【事務の調査】

学校給食費の改定について、近年生産資材の引き上げによる食料費の影響が大きく、食料選定に大変苦慮している状況にあることから、11月28日に開催された共同調理場運営委員会で、1食あたり小学校18円、中学校20円の値上げ改定について了承された。今後、教育委員会で改定について審議し、29年4月から実施したいと考えている。

(落合康友)

## 産業建設委員会

**質** 能代市観光交流施設旧料亭金勇の指定管理者が行う主催事業と自主事業について。

**答** 主催事業は、嫁見まつりの写真展や能代七夕「天空の不夜城」のイベント企画展など、年10件以上開催。自主事業は、喫茶等のほか、今年は番楽大競演会を行った。主催事業の費用は指定管理料に含まれるが、自主事業については、指定管理者側で負担している。

**質** 機構集積協力金の状況について。

**答** 協力金には3つの協力金があり、1つ目の地域集積協力金は、農地中間管理機構にまとまった農地を貸し付けた地域を支援するもので、圃場整備が行われている轟地区及び下田平地区が対象となっている。2つ目の経営転換協力金は、機構に農地を貸し付けし、農業をリタイアする方などを支援するもので、対象面積は約67ヘクタール。3つ目の耕作者集積協力金は、約43ヘクタールが集積され、今後も機構に農地を貸し付けする方がふえる傾向にあると考えている。

### 【事務の調査】

能代商工会議所から要望のあった能代七夕「天空の不夜城」の収納庫整備に対する今後の対応について、今後検討していくが、昨年8月に観光拠点施設整備基本計画検討委員会から提出された最終報告の意見も踏

まえ、一から考えていきたい。結論の期限については定めず、じっくり検討していきたい。

赤沼公園の改修について、グラウンド整備の要望書を提出した団体と地元である浅内自治会連合会に多目的広場の改修内容を説明、トイレの改修についても実施していきたい。

経営戦略の策定について、昨年度、内閣府より「経済財政運営と改革の基本方針2015」が示され、この中で「公営企業については、経営戦略の策定を通じ、経営基盤強化と財政マネジメントの向上を図る」とこととされている。市でも、水道事業をはじめとする公営企業において、住民のサービスを将来にわたって安定的に提供できるよう、年度内に策定したい。

(小林秀彦)



産業建設委員会の様子

事務の調査…各常任委員会が受け持っている市の事務を調査すること。